

# 畜産の環境対策を紹介します



市内の肉用牛、乳用牛、豚の飼養頭数が県内1位を誇るなど、畜産業は、鹿屋市を支える重要な産業です。一方で、畜産経営の中で生じる特有の「におい」等への対策は、地域住民との共存を図る観点から重点的に取り組んでいかなければならない大きな課題です。これらの課題に対して、畜産農家が行っている取り組みや市が重点的にしている主な取り組みなどについて紹介します。 **問**市畜産課 Tel.0994-31-1118

## 畜産農家の取り組み

### 🌱 酵素の力で脱臭

牛の飼料や牛舎の敷き床に酵素資材を混ぜることで、畜舎内の消臭や、ふんの脱臭を行うとともに、良質な肥生産にも取り組んでいます。



有限会社 うしの中山  
(肥育農家、串良町有里)

#### 【農家の声】

なかやまたかし  
代表の中山高司さんは「周辺の方々に迷惑がかからないように、日々勉強しながら試行錯誤を繰り返している」と環境対策に力を入れています。

### 🌱 植栽で臭気低減

農場の周りにイヌマキ、サザンカを植栽することで臭気拡散の低減に取り組んでいます。桜も10m間隔で植えて環境美化も心掛けています。



有限会社 野元畜産  
(養豚農家、東原町)

#### 【農家の声】

のももとてると  
代表の野元照人さんは「においが減って、付近を散歩する人の中には豚を飼っていることを知らない人も多い」と手応えを感じています。

### 🌱 においを外に出さない

畜舎に窓を設置しないことで、においをできる限り畜舎外に出さないようにし、畜舎内においてはオゾン装置による脱臭処理を行っています。



有限会社 環境ファーム  
(養豚農家、串良町細山田)

#### 【農家の声】

くまのまさとし  
代表の熊野政利さんは「地域との共存が重要で、周辺の方々の理解を得られるよう努力することを心掛けている」と施設整備の理由を話しています。

## 市の取り組み



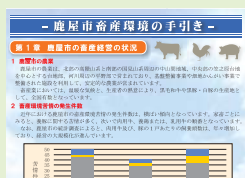
### ○水質検査

養豚農家が所有するふん尿処理施設(浄化槽)の放流水の水質検査を毎年実施し、処理状況の検査を行っています。



### ○畜産農家訪問・排水路の点検

畜産農家を訪問し、農場内の清掃状況の確認や臭気対策の協議を行っているほか、市内を流れる排水路を巡回して、家畜ふん尿の処理状況を確認しています。



### ○手引書の作成・配布

農家向けに畜産環境対策の手引書を作成し、配布しています。



### ○専門家による講習会

畜産環境の専門家による畜産のにおい対策や家畜ふん尿の適正処理などについての講習会を実施しています。